

弘前さくらコンサート（ピアニスト久元祐子先生が名づけ親）は、街のピアノの先生田中みゆきと音楽が大好きな仲間たちが展開する音楽の祭典です。

一流の演奏家と弘前市内で活躍している音楽仲間とピアノを学んでいる子どもから大人、音楽が大好きな市民みんなが共演いたします。音響が素晴らしい弘前市民会館の大ホールで、世界三大ピアノの一つであるスタインウェイで演奏します。歌や鍵盤ハーモニカで約100人の市民がステージに立ちます。

様々なジャンルの音楽に触れ、楽しいひとときを過ごしていただければと思います。

Rainbow Muse Hirosaki代表 田中みゆき

国立音楽大学卒業。全日本ピアノ指導者協会正会員。弘前支部支部長。音楽ネットワーク弘前代表。レインボーミュージックヒロサキ代表。弘前市合唱連盟会員。コールJOYFUL主宰。弘前カルチャーセンター講師。田中みゆきピアノ教室主宰。ピティナピアノステップアドバイザー。ピティナピアノコンペティション、日本クラシック音楽コンクール、ブルグミュラーコンクール、日本パッサコンクール、青森県こどもピアノコンクール、全日本ピアノコンクール等審査員。



すこやかチーム

令和3年11月、地域型ヘルパーサービスボランティア団体第1号として市の採択を受け、令和6年に高齢者ふれ合いの居場所「すこやかサロン」（会員約40名）を併設しました。サロンでは70歳～



95歳の元気なお爺ちゃんお婆ちゃんたちが、週1回城東閣フレキシブルルームに集まり、前身であるヘルシーエイジング（令和6年3月10年間の活動終了）がコンセプトとしてきた“体操+歌+α”を踏襲し活動を行っています。田中みゆき先生には、体操に続く「歌いましょう」並びにα：囲碁・朗読・制作・カードゲームと併行する「鍵盤ハーモニカ」で、約10年の長きに亘りお世話になっております。枯木も花の賑わい宜しく、今年も若い方々に助けて頂ながらこの日を迎えました。ありがとうございます。

コール・JOYFUL

1990年小さかった我が子に歌を聴かせたいという思いから始めた合唱団。36年の歳月が過ぎましたが、家事・仕事・お孫ちゃんのお世話など今なおパワフルに動いています。JOYFULの名の通り、楽しい事が大好きな仲間達。週1回の練習では、しっかり歌い、笑い、おやつタイムやおしゃべりを楽しんでいます。長い年月の間に培われた阿吽の呼吸で、スピーディーに仕事を熟してくれます。チーム力は、抜群です。「歌って笑ってストレス発散」を合言葉にこれからも元気で素敵に歌い続けたいです。毎週水曜日、10時～12時、清水交流センターで練習しています。年齢不問、お子さん連れ大歓迎、歌が好きな方お待ちしています。



鍵盤ハーモニカ 田中組

お家で眠っている鍵盤ハーモニカに再び息を吹き込み、皆んなで楽しくアンサンブルをしています。さまざまな曲にチャレンジしてレパートリーも増えてきました。気軽に始められ、脳トレにもなる鍵盤ハーモニカをご一緒に吹いてみませんか？お仲間を募集しています。1人でもお友達同士、親子でもOK。みんなで楽しく吹きましょう。



市民の歌

すこやかチーム、弘前カルチャーセンター鍵盤ハーモニカチーム、ピアノ愛好家、コールジョイフル、田中みゆきピアノ教室の5団体のコラボレーションです。5歳から80代までの大合唱団です。いろいろな声が混じりあい素敵な色彩を醸し出します。市民会館のステージで歌う喜びに溢れています。歌が好きな市民の皆様、赤ちゃんを抱っこして、チビちゃんを側に置いて、ステージと一緒に歌いませんか？



杉元 太 プロフィール

2012 アジア国際音楽コンクール第1位。第5回野島裕よこすかコンクールファイナリスト。第2回ブレスア国際ピアノコンクールファイナリスト（イタリア）。第1回ダヌビア・タレント国際音楽コンクール第1位（ハンガリー）。副賞としてコンチェルトコンサートを受賞。2016年チュニジア共和国大統領から国賓として招聘され、バルド国立博物館にて追悼ソロコンサート、チュニジア共和国独立記念コンサートで演奏、好評を博した。2017年ザ・ベニンシュラ東京にてチュニジアノーベル平和賞記念式典で国歌とソロ演奏。同年ブダペストサポーエルヴィン音楽図書館にてソロコンサート、ハンガリー国営ラジオ大理石ホールにて演奏を行い、ラジオ放送された。東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学院修了。菊地麗子、故野島稔、菊地裕介の各氏に師事。その後ポーランド国立ショパン音楽大学に留学、ピオトル・パレチニ氏のもとで研鑽を積む。在学中、仙台南ロータリー特別奨学生。演奏活動の傍ら、後進の指導、コンクール審査員も務める。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）正会員。2020年東松島市ふるさと大使に就任。スギモト音楽教室代表。石巻専修大学非常勤講師（21-25）。



鯛中 卓也 プロフィール

東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ポーランド国立ビドゴシチ音楽アカデミー修士課程修了。堀洋子、武田真理、クラウドイオ・ソアレス、伊藤恵、カタジーナ・ポボヴァ＝ズイドロンの各氏に師事。ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞、エトリングゲン青少年国際ピアノコンクール（ドイツ）B部門奨励賞、東京音楽コンクールファイナリスト、松方ホール音楽賞奨励賞、マッサローザ国際ピアノコンクール（イタリア）第3位、ラジヴィーウ国際ピアノコンクール（ポーランド）特別賞他受賞。国内外の演奏会へ出演を重ね、また後進の指導にも積極的にあたっている。現在、同志社女子大学嘱託講師、大阪音楽大学、神戸女学院大学各非常勤講師、ピティナ・ピアノコンペティション課題曲選定委員。東京藝術大学非常勤講師、ソニー CSL ピアノアカデミーアシスタント講師を歴任。
<http://takuyatainaka.com/>

